成人映画

昭和44年12月18日　第3種郵便物認可
昭和47年7月1日発行通巻78号　毎月1回1日発行

78 =1972

¥200

とろけ妻

夫と妻と愛人が
一緒に…燃えて
とろけあう炎の愛欲—

7月公開
オールカラー

監督■岡本愛

製作・上松宗夫
企画・松田武美
脚本・笠原和郎

津村 茂
椿 純
千草志保
久保新二
吉田恵子

成人映画

婚前交渉処女枕 8月公開

初夜のテクニック 9月公開

処女流転・哀愁 10月公開

製作・日本映画製作グループ■配給・日映株式会社■TEL(831)9016(代)

MICHIKO TANI

新★★★ 魅力探険 谷 身知子

谷身知子がグーンと大人っぽくなった。姉さんの珠瑠美と姉妹でピンク映画と舞台で活躍している異色の存在だが、〝プロ鷹〟専属で、舞台にも進出。なにしろバーンとしたプロポーションが一段と冴えてきた。166センチ、B90、W62、H92。22才の食べごろ？ もう少し痩せるといいんだけどな。

成人映画|78＝1972

目次

3 新・魅力探険　＝谷　身知子

12 衝撃の映像＝痴漢の穴場・美女と淫獣・舌と肌と肌
男泣かせのテクニック・一晩中抱いて
若妻女ざかり・入浴は情事の前に　他

24 日活ポルノ情報＝闇に浮ぶ白い肌　ほか

26 シネキチ街＝谷ナオミが監督ではりきる。あの女優はどうしてるか

27 特集①愛と性の谷間＝ロケレポート「処女悩殺」

32 海外ポルノ情報＝暑い夏に激突する洋画ポルノの熱い合戦

35 特集②若松孝二の二つの顔＝血と暴力の論理

40 ポルノ対話〈性〉の全告白＝高瀬理奈の幼ない性

44 顔＝女優の人気者！引立て役に徹して10年　野上正義

46 ピンク映画みたまま

48 愛読者通信

49 編集後記

★表紙・沖　さとみ

衝撃の映像

話題の新作紹介

痴漢の穴場＝日本シネマ配給

紅子（青山美沙）は恋人だった吉村（市村譲二）が外遊中に戸田（名和三平）と結婚する。吉村を忘れるため毎夜、アヤ（大月麗子）の店で酒におぼれる。義弟の洋介（島たけし）はアヤの恋人だが紅子を愛していた。一方、夫の戸田は遊びほうけているる紅子をいいことに義母の明子（藤ひろ子）とただれた関係にある。ある日、吉村の帰国を知った紅子は吉村に逢うためホテルにゆくが吉村の愛が冷えたことを知る。監督＝佐々木元

美女と淫獣

=OP映配提供（関東ムービー作品）

町外れの寺には和尚（木南清）と醜男の寺男（鏡勘平）が住んでいた。和尚は女に目がなく寺男も欲望の強い男だ。寺の土蔵には寺男に凌辱されて発狂した女高生（芹河美奈）が監禁されていたが、そこへまた和尚の欲情の餌食になった久美（青山美沙）が押しこめられる。好色坊主は欲と金のため血なまぐさい事件にまき込まれてゆく。監督＝関孝二

舌と肌と肌
＝ＯＰ映配提供（大東映画作品）

おのれの持物の大きさに失望した金次郎（関多加志）は婚約者（水木良子）を残して上京する。バーテンになった彼はマダムの広子（東裕里子）や人妻（桜マミ・林美樹）の女体におぼれてゆく。さすが日本一の名刀もヘトヘトになるが……。監督＝稲尾実

現代トルコ風呂
男泣かせのテクニック

＝ミリオンフィルム配給

新宿のトルコ風呂にミストルコになって金を稼ぎたいと鳥子（珠瑠美）が応募してきた。支配人の三島（瀬川宏）はグラマーな鳥子を見てその日から客を取らせる。鳥子はヒモの正夫（阪東国宏）から逃げるため店の寮に入り三島の情婦になるが新入りの絵里（桜マミ）に手をつけたため鳥子は……。監督＝衣恭介

性の殺し屋

＝六邦映画配給

お涼（谷ナオミ）は風呂に入っていたが突然父（小川純）の絶叫が聞え裸のままかけつけると父は血に染り倒れていた。白刃を手にした清吉（山本昌平）はやくざの義理で殺したといいお涼を犯し逃げる。温泉町に逃げた清吉は信子（千草志保）の経営する旅館で働く。清吉は信子とゆき（暁奈美）のレスビアンを見て刺激され夜の町へ出るが親分の情婦マリ（三条聖子）に誘われホテルにゆくが……。監督＝谷ナオミ

悪女たちの性宴 ＝葵映画配給

文造（椙山拳一郎）はスナックのママ鮎子（沖さとみ）にあき女子大生の道子（加藤リサ）に夢中だ。鮎子と手を切りたいと思っていた文造はある日、鮎子から結婚したい男（国分二郎）がいるから親がわりとして逢ってくれといわれる。文造はこれで別れられるとホッとし、男と逢い、男から「何が親がわりだ！二号をオレに押しつけたな。一千万円出せ！」とおどされる。監督＝千葉隆志

若妻女ざかり ＝ＯＰ映配提供（ワールド映画作品）

千秋（杉村久美）は蒸発した夫の幸司（野上正義）をたずねて伊豆へ向った。列車の中で順一（中山光生）と知り合うが千秋は順一を無視した。同じ駅で降りた順一は出迎えのエミ（東裕里子）とホテルへ急ぐ。順一は姉のマリ（大月麗子）がいつも男にだまされるのを見て男を刺し鑑別所から今日帰ったばかりだった。あくる日、順一は偶然に千秋と出会いなぜかホッとする。今迄抱いた女とは違うと千秋に強くひかれる。監督＝小金井次郎

入浴は情事の前に ＝ミリオンフィルム配給

バーの　ママ咲枝（青山美沙）は資金を山本（港雄一）に借りた。客の坂口（野上正義）は支払いのとき給料袋を落すが咲枝はその金をねこばばする。坂口の恋人（上原アキ）が妊娠し堕す金に困った彼は松下弁護士（神原明彦）の女房（藤ひろ子）に借金を申し込む。女房は夫に金を用意するよう頼むが松下は事故の示談を頼まれているあぐり（宮下順子）にその金を負担させあぐりは山本にとめぐりめぐって……。監督＝唐沢二郎

女高生の秘事
＝国映配給

女高生の和子（芹河美奈）は性に対し好奇心と期待をもっていた。ある日、カメラマンの小泉（神原明彦）に処女をあげた彼女は微妙なテクニックに溺れる。男を知った和子は同級生の千津（友川ゆり子）のレズについてゆけなかった。教師の中田（国分二郎）は和子と結婚を夢みていたが和子には性の対照でしかないため…。監督＝渡辺護

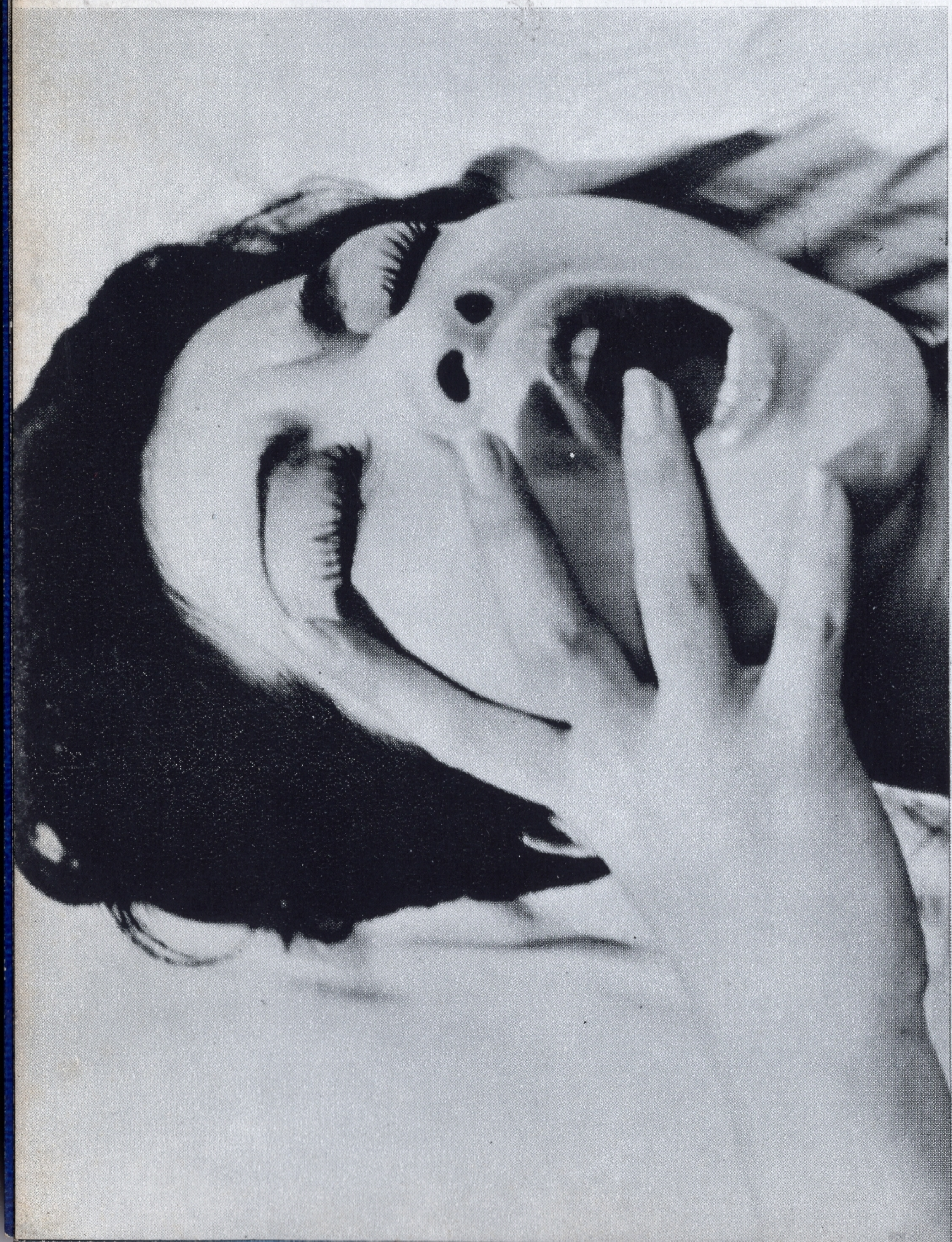
プロセックス＝OP映配提供（大蔵映画作品）

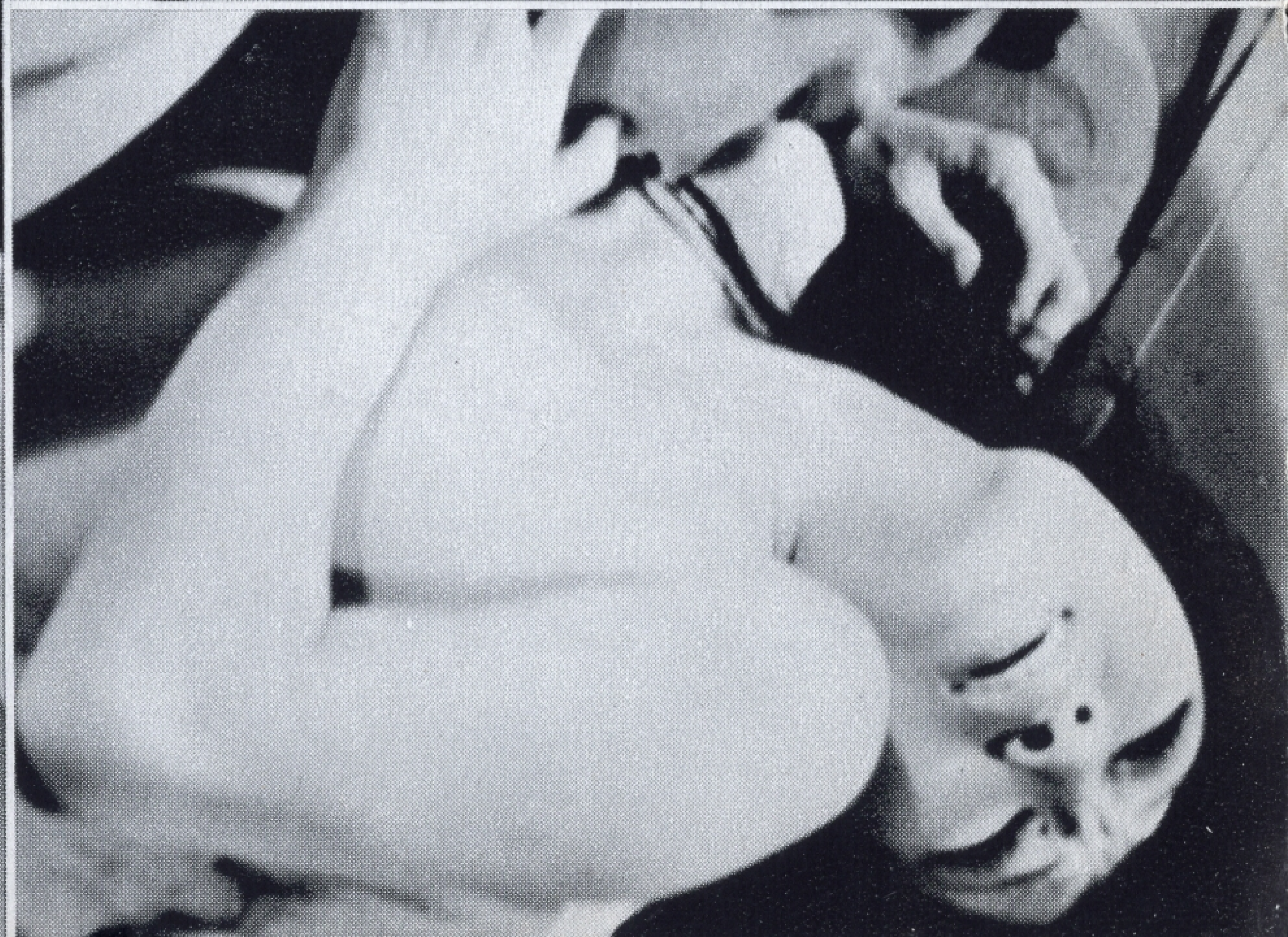
コールガールの圭子（泉ゆり）はお金にならないセックスは絶対にしないというプロ意識の持主だ。ホテルで中年男にさんざん愛撫されてうめいても事が済みお金を手にすると満足そうに笑うのだった。一方、コールボーイの雄二（国分二郎）も圭子に輪をかけたプロで、色よい返事がないと途中で愛撫をやめて相手の反応を確かめ巧みにお金をものにしてゆく。この二人が偶然にも同じアパートに住み、お互いがセックスを売り物にしていることを知ったため。監督＝小川欽也

金髪美女の白い肌
一晩中抱いて

＝日映配給

終戦後、復員してきた水島（港雄一）は外人女（ダナ・ケイ）を犯し逃げる。20年後の水島は家を娘の愁子（林美樹）にまかせヨットで気軽に生活していた。一方、外人女はアメリカに帰り水島の子供ジョー（山田一）を生み、父に復讐しろといって死ぬ。ジョーは船員となり日本にきて父親を捜し復讐しようとするが愁子と知り合う。兄妹とも知らない二人は愛し合うがそれを知った水島は驚愕する。監督＝岡本愛





1

2

日活ポルノ情報

濡肌連続

日活ロマン・ポルノの七月番組は一週が「怪談牡丹燈籠」「闇に浮かぶ白い肌」「性神風土記赤い妖精」二、三週は「団地妻忘れ得ぬ夜」「極楽坊主・女悦説法」「性神風土記録愛情炎」四、五週が「夜汽車の女」「隠し妻」。自社製が6本、外注が二本。それに社会派の藤田敏八監督が、「八月のエロスの匂い」を取るほか、蔵原惟繕監督による海外ロケもの「陽は沈み陽は昇る」を撮るという。

「栄光への5000キロ」以来4年ぶりに手がける同監督の作品はロンドンからインドまで一万数千キロの旅をするアメリカ青年と日本女性の物語。

製作費一億二千万円、洋画系のロードショウ。六本の大作を手がけると公言していた日活の良心作とか。ポルノで稼いで大作作り、いいことじゃないですか。

3

4

1・2
「闇に浮かぶ白い肌」の白川和子
4
「怪談牡丹燈籠」の小川節子
3
「極楽坊主・女悦説法」の平凡太郎

SHINE KICHIGAI

シネ基地街

●あの女優たちは今どうしてる

ピンク女優ほど新旧の交代の激しい世界もないが『アサヒ芸能』(6/15号)で「あの名作の主演女優たちはこう変身した」というタイトルで、彼女たちの行方を追跡調査しているのをピックアップしてみよう。

〝ピンクの女王〟といわれた内田高子は元の〝ネグリジェ歌手〟としてキャバレで歌っているかたわら、向井寛監督との間に女児が生まれ育児に専念。

引退するまでの一年半のあいだに約四十数本に主演した新高恵子は現在、劇団「天井桟敷」の看板女優のかたわら、スナック「夜童子」のママさん。

松井康子は東映・日活でがんばっているが、城山路子、辰巳典子、清水世津は水商売に転身した。

和服がよく似合い、93ｾﾝの抜群のオッパイの持主の相原香織は「映画界がだんだんひどくなったのでイヤ気がさし…」昨年の六月に引退、いまは銀座のクラブでホステスをやっている。

桂奈美も三年前に結婚して赤ちゃんを生み育児に専念、香取環も元監督の奥脇敏夫と結婚し、完全に主婦業に専念している。小島マリもこの七月でやめるという。

「演技力は関係なしで、どれだけ気っぷよくハダカになるか—ということだけでしょ。お金なんてぜんぜん残らないし、もう年貢のおさめどきね」が彼女の別離の弁。お疲れさん—。

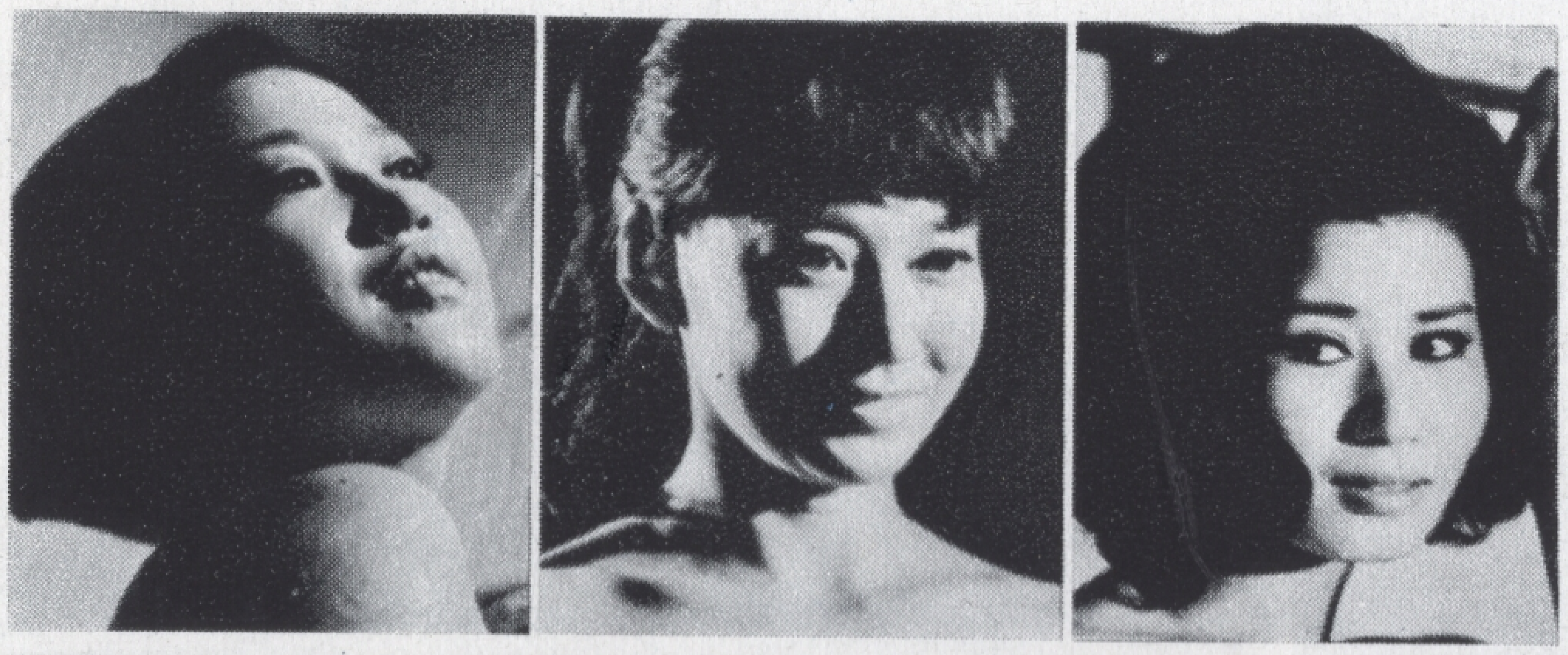
●谷ナオミが監督ではりきる

監督不足かどうか知らないが、谷ナオミが監督になった。いや映画の中の話ではなく、実際に「本番、ヨーイスタート」とメガホンをにぎったのだ。

何本かの映画出演のケイケンをフルに生かして、映画監督ならアタシにも出来ないことはない—とケナゲにも挑戦したワケ。作品は「性の殺し屋」(六邦映画配給)

「監督なんて自信なかったんですが、団鬼六先生が本を書いてあげるといわれてやってみる気になりました。縛りのシーンも団先生自から指導してくれたので凄い迫力が出ていると思います。私も主演しているので体はキツかったけど、久しぶりにやりがいのある仕事をやったという気持で一パイです」

どんな出来ばえになっているか、結論は作品をみた上で、とっくりと評価させていただきましょう。



写真右より内田高子・新高恵子・相原香織

谷ナオミ新監督を囲むスタッフ

ロケ・レポート

愛と性の谷間

夫婦間の性のズレを通して、現代人の「孤独な関係」を鮮烈に描く

心象風景に力を入れる加奈沢史郎監督の意気込み

俳優から監督に転身した人も数多い。そんな中で最近売れ出してきたのが加奈沢史郎監督。これが三本目。これまで何本かのピンク映画出演があるが、もともとは東宝で活躍した。黒沢明監督作品では悪役の斬られ役。テレビ出演も多い。

俳優としての経験を演出の面にフルに生かすーというわけで、さきの「けだもの美女」（ワールド映画製作・OP映配配給）についで、取り組んだのが、「処女悩殺」（21世紀プロ製作・OP映配配給）だ。そこで鶴川にある土田スタジオを訪ねた。

新鮮なイメージに取り組む加奈沢監督

四日間で撮り上げる事情

土田スタジオというと鶴川団地の住宅街。そこに一軒のパーマネントスタジオが建ててあり、撮影スタッフに貸している。ダイニングキッチン、応接間、寝室和室、トイレ、風呂場があり、2DKに相当する。小道具がほとんど揃っているので、そのまま使えるという便利さ。天井は吹きぬけになっていて、照明のセットが容易に出来る。

撮影はきょうが追いこみ。四日目のラスト。一本の作品の撮影がなんと四日間。

「もう一日あるとねえ」と加奈沢監督の述懐だが、さもありなん。一時間十分の映画が四日間で撮らねばならない苦労。この辺のあり方を製作者側が根底から練り直す必要を痛感した。

それはスタッフも、俳優もかなりバテているからだ。ガミちゃん（野上正義）なんか、かなり疲労の色が濃い。気の毒なくらいだ。

ま、こんどの映画の物語はサラリーマンが、専務の娘と結婚するが、女はいたって奔放なセックスの体験派。夫は逆に消極派。かみあわないセックス。疲れて旅に出て、海辺で一人の女を愛してしまう。帰ってみると妻からこどもが出来たといわれるが、夫は「オレは無精子なんだ」といい、家を出て、海で知った女と結ばれる—という話。原題は「孤独な関係」でシナリオが池田正一。

「カオのアップとか、波、葉っパとか物をとる、それに効果音で心理的な動きを表現したい。男も女もあまり喋らない。ま、一種のメロドラマなんだけど、女は夫とかみ合わない可愛いい女としてとらえ、男は孤独なんだ、という面を出すつもり……」

と映像的にこれまでのストーリー主義を排して、心象心理劇にするという、ユニークな演出を加奈沢監督は説明する。

この日は30度という暑い日だった。セットの中は、ライトがまばゆく光る。そのライトの周りでスタッフは上半身ハダカなのもいるし、監督は上はランニングシャツだけ。このところグーンときれいに色っぽくなった東祐里子クンが着物をピッチリと着ている。

「このシーンが終ると、脱げるのね」

と暑くて、早くハダカになりたい—と急いでいる。なんとも皮肉。

夕食を終えたところから、ベット・シーンの開始。ネグリジェをとり、ベッドで寝ている野上に馬乗りになり、いどむんだが、はじめはパンティをつけたまま。「オイ、全部脱ぐんだよ」「いやーン」などといいながらも、素直に最後のパンティを脱いでエクスタシーの表情よろしくグッとリアルなところを演じた。

暑いところ、ホントにホントにご苦労さん、夜の10時を回っても撮影は続行、「今夜はこれじゃ徹夜になるねえ」とタフそうな加奈沢監督。なかなか手際のいいメガホンぶりてあった。

●映画の中の名場面集

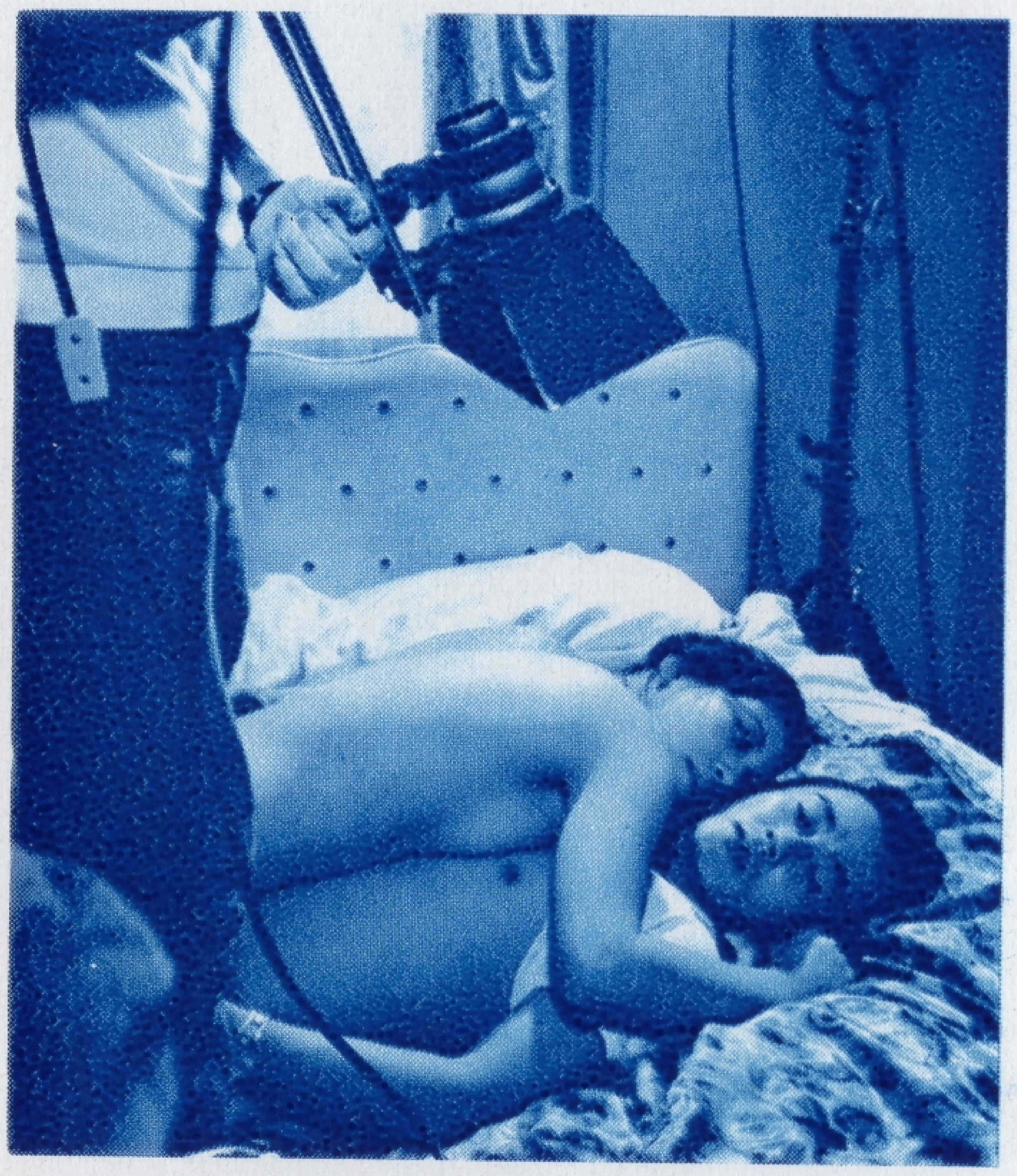
寝室。（芳明・野上正義、浅子・東祐里子）難しい本を読んでいる芳明。

「あなた」と声がする。見る芳明、ア然とする。挑発的なネグリジェと下着をつけた浅子が得意のポーズをする。

芳明「どうしたんだ」

浅子「いろいろ工夫しましょうよ。セックスをもっと楽しまなくっちゃ、ねえどうこの下着、いやこんな難しい本をこの部屋に持ち込んじゃ……ね、それより、……」

と鏡台からいかがわしい写真をとり出して芳明にみせる。



芳明「君、こんなものを……」

浅子「ヨーロッパ帰りの友達がお土産にくれたのよ。どうこのポーズ、私ね、あれが近くなるとすごくモヤモヤしてくるの（甘えた仕草で）ね、いいでしょ」

と芳明の首にまつわりついて、そのまま押し倒してゆくと自分からネグリジェや下着を脱ぎ捨てる。芳明の困惑した顔。

浅子「お願いよ、うんと楽しませてね。いいでしょ、ね、うんと…お願い」

と積極的に芳明の手を自分の胸もと、そして下半身へと誘い、見もだえる。ぎこちない芳明の愛撫。

浅子「いやもっと……もっと強く……」

1

暑い夏に激突する

洋画ポルノの熱い合戦

この夏は洋画ポルノがいよいよ賑やかになる。数ある洋画配給会社の中に新たに東映洋画部が加わって〝洋ピン〟合戦。

まずもっとも注目されそうなのが、アメリカ映画の「世界ポルノ論争」だろう。67年にジョンソン大統領が学識経験者に諮問委員会を作らせ、わいせつとポルノ問題を科学的にとりあげ、その実態を調査させた。

二年間で2200万ドルをかけ、出来上がったのが「わいせつとポルノグラフィに関する調査委員会報告書」。ポルノは無害であるという結論に達したわけだが、このぼう大な報告書に基いて、すべて現実のままのポルノ産業のあらゆる分野を徹底的に取材したのがこのドキュメントだ。

町にはんらんするエロ本やブルーフィルム、ポルノショー、性具など製造過程からモデル選び、ポルノスターの仕事と生活実態などがとらえられて、迫力も前代未聞。監督、脚本、撮影をファード・セバスチャンとビバリー・セバスチャンの夫婦で担当している。カラー、1時間35分。原題が「赤・白・青」。配給東京第一フィルム。

東映洋画部初の公開作品は「性医学・幸福へのカルテ」。西ドイツの映画で、14～5才から22才までのハイティーンや若い女性のセックス体験の告白、肉体精

2

写真１＝西ドイツ映画「人妻ＳＥＸ行動専科」写真２・３・４＝ご存知クリスチナリンドバーグ主演の「スエーデンの女」

4

3

5

6

神面の悩み、を性医学にドラマを加えて描いている。
性病、妊娠恐怖症、フリーセックス、輪姦、堕脂、乳房整形など現代ヤングたちのセックスの報告書だ。監督エルンスト・ホフバウアー。カラー。
現代映画も同じ西ドイツの「人妻SEX行動専科」で、人妻セックスのすべてにメスを入れて、女の欲情性態をとらえている。さまざまな夫婦の体験報告と面

7
8

写真5・6＝アメリカ大統領の諮問委員会で調査したポルノ論争に取材したドキュメント映画「世界ポルノ論争」
写真7・8＝東映が洋画界に斬り込んだ第一作は西ドイツ映画「性医学・幸福へのカルテ」という性医学に名をかりたポルノ映画でした。

接記録をもとに映画化している。監督エバーハルト・シュレーダー。
さきに「露出」で来日し、全裸で記者会見して話題をまいた21才のスエーデンのポルノ女優クリスチナ・リンドバーグ主演の映画が「スエーデンの女」。8分間のマスターベーションとか、輪姦など彼女の豊満なバストがスクリーンを圧倒するってワケ。監督フロック・ジョンソン。アメリカとスエーデンの合作。NCC配給。

特集

ポルノとゲリラ

若松孝二監督の二つの顔

血と暴力の論理

若松孝二はなにかと話題の多い男である。こんどのテルアビブ空港乱射事件で、彼の製作した記録映画「赤軍―PFLP・世界戦争宣言」がマスコミの話題となり、時の人。

写真は若松孝二監督と「現代日本暴行暗黒史」

ゲリラへ駆り立てた理由

この映画が日本の学生たちの目をパレスチナへ向けさせ、しかも日本ゲリラ乱射犯人岡本公三が、この映画の上映に協力した一人で、感化されたのではないかーという見方まである。

もしこんどのテルアビブ空港乱射事件が起きなかったら、この映画、それほど話題にのぼらなかっただろう。

きょ年の秋、新宿京王名画座で上映の際、赤軍派が押しかけて、騒動が起きるのではーと警官が警備したほどだった。

その秋には全国上映キャラバン隊を編成して、大学映画研究会を根拠に上映活動をつづけており、東京では十七日と、十九日中野公会堂で上映され、大変な人気。あれほどマスコミが騒ぎ、PRしたなら、ヒットしない方がどうかしている。

ピンク映画からPFLP（パレスチナ解放人民戦線）まで、その幅の広い視野と世界的なカメラ・アイ。若松監督をかくまでかりたてるのはなぜなのか。

それはあとで後述するとして、この映画の内容は赤軍派とPFLPのハイジャック、アラブ・ゲリラの学習、訓練、戦場シーン、ゲリラ基地の司令官、アラブ・ゲリラの星、ライフ・ハレドとの会見などがおさめられ、"問題の女性"重信房子さんと足立正生監督（若松プロのブレーン）がインタビューしている。

なぜこの映画を企画し製作したのか。

若松監督は「新宿の酔っぱらい（自分を含めて、新宿の学生など）が果たして、アラブ・ゲリラの中で、"兵士になれるか、銃をブッ放せるのかという疑問を解明しようと、アラブ・ゲリラを記録映画にした」のだそうだ。

昨年の五月、カンヌ映画祭に若松作品の「セックス・ジャック」と「犯された白衣」を出品、出席しての帰路、足立正生監督といっしょに16ミリカメラをかついでレバノンに入り、シリア、ヨルダンなどでPFLPのゲリラとともに一ヵ月間生活しながらドキュメントした。

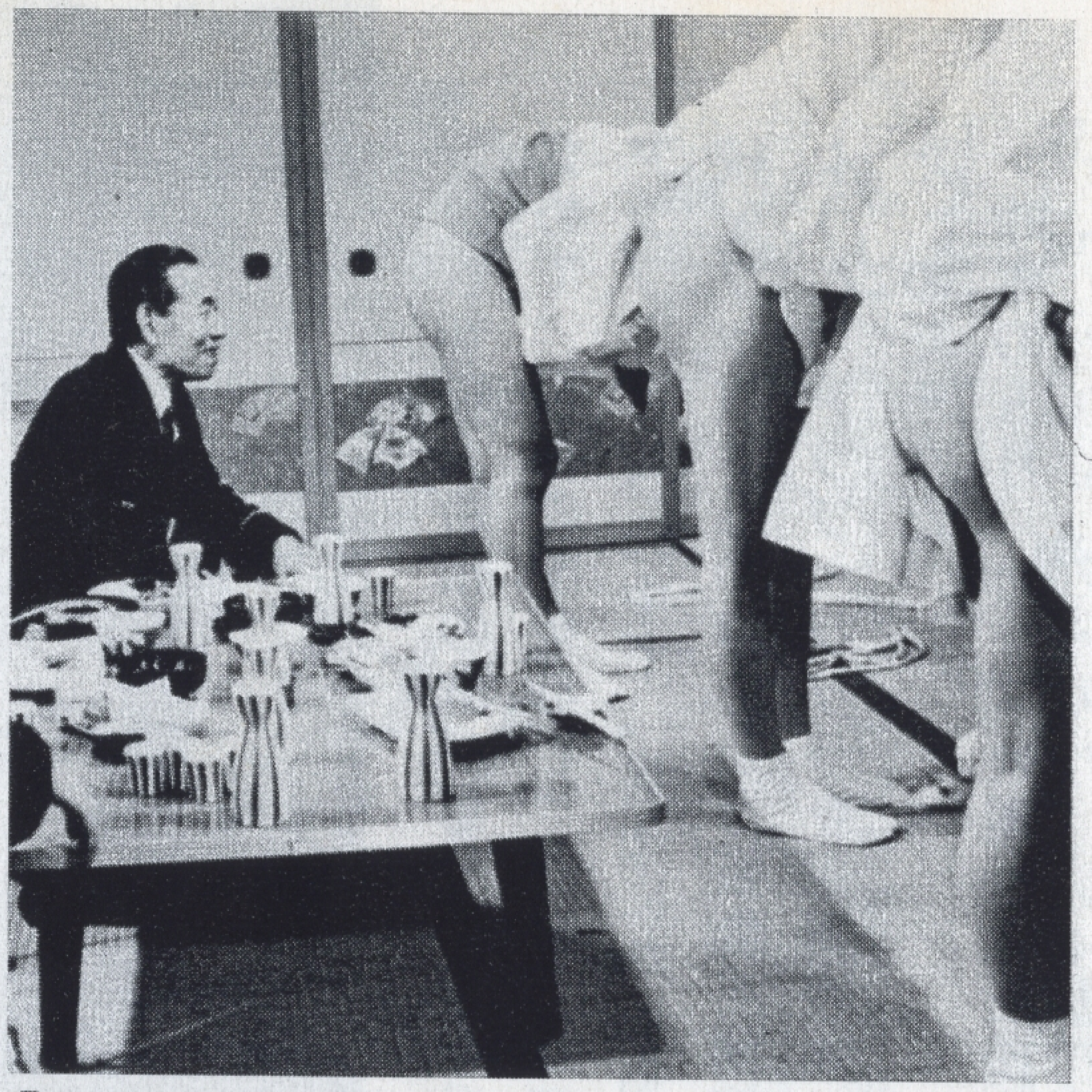
体験入隊の決死の撮影

重信房子さんはすでに現地で情報センターの設立に奔走しており、彼女と会って、相談し、PFLP側に製作意図の文書を提出、意見をのべてOKをとった。それも実際に体験入隊して、毎日銃をもたされ、訓練しながら、カメラを回した。

世界各国から集まっている「世界革命兵士」といっしょに行動をともにした。さまざまな危険をおかしてカラーフィルム一万フィートを回した。

完成後は一般の配給ルートにのらず、結局全国上映運動となったわけだが、例の岡本公三らを刺激したのかどうか？

「たかだが映画じゃないですか。もしこの映画で彼らをPFLPに走らせたとす



「現代日本暴行暗黒史」

▲▶「天使の恍惚」

るなら、この映画は世界に類をみない映画ってことになる。岡本はこの映画を見る前に、既にパスポートを取っているし、この映画の影響を受けてPFLPに走ったとは思われない」という。

とにかくこの映画は一躍注目されている。そこでかなり儲けたのではないか？と勘ぐりたくもなる。

「ところがボクのところには一円も入って来ない。うちのスタッフとキャラバン隊の委員15人が、バス一台買って巡回してるけど、旅費や諸経費がかかって儲かるどころじゃない。〃大衆から得た金は返す義務がある〃などといって、返済してくれない。この製作費は六百万円、借金の利息払いで大変ですよ」と、意外な返事なのだ。

血は純粋とロマンの具現

「岡本や、日本ゲリラにしても、なぜあんなやさしい男が殺傷事件をやったのか。それはいまの政治や社会の不正に腹を立てているからで、彼らが透明で純粋だから、悪ときたないものを見透せる。アラ

ブであんなことやって一円のトクにもならない。純粋さとロマン派がこうした奇型の爆発にかり立てたのではないかと思いますね」

と若者たちを弁護する立場をとっている。さきの「天使の恍惚」（ATG）が赤軍派の生き方をとらえて、まるで点と線を引いたようにあさま山荘や赤軍派リンチ事件と符合したし、鹿島コンビナートのワイロ事件を告発した「現代日本暴行暗黒史」もまたそれを同じように事件が浮きぼりされたばかりだ。そしてこんどの「赤軍ー」。予感の映画時代が一時期はやったが、いまは〝さき取り〟いや〝告発の映像〟時代を若松は実現している。

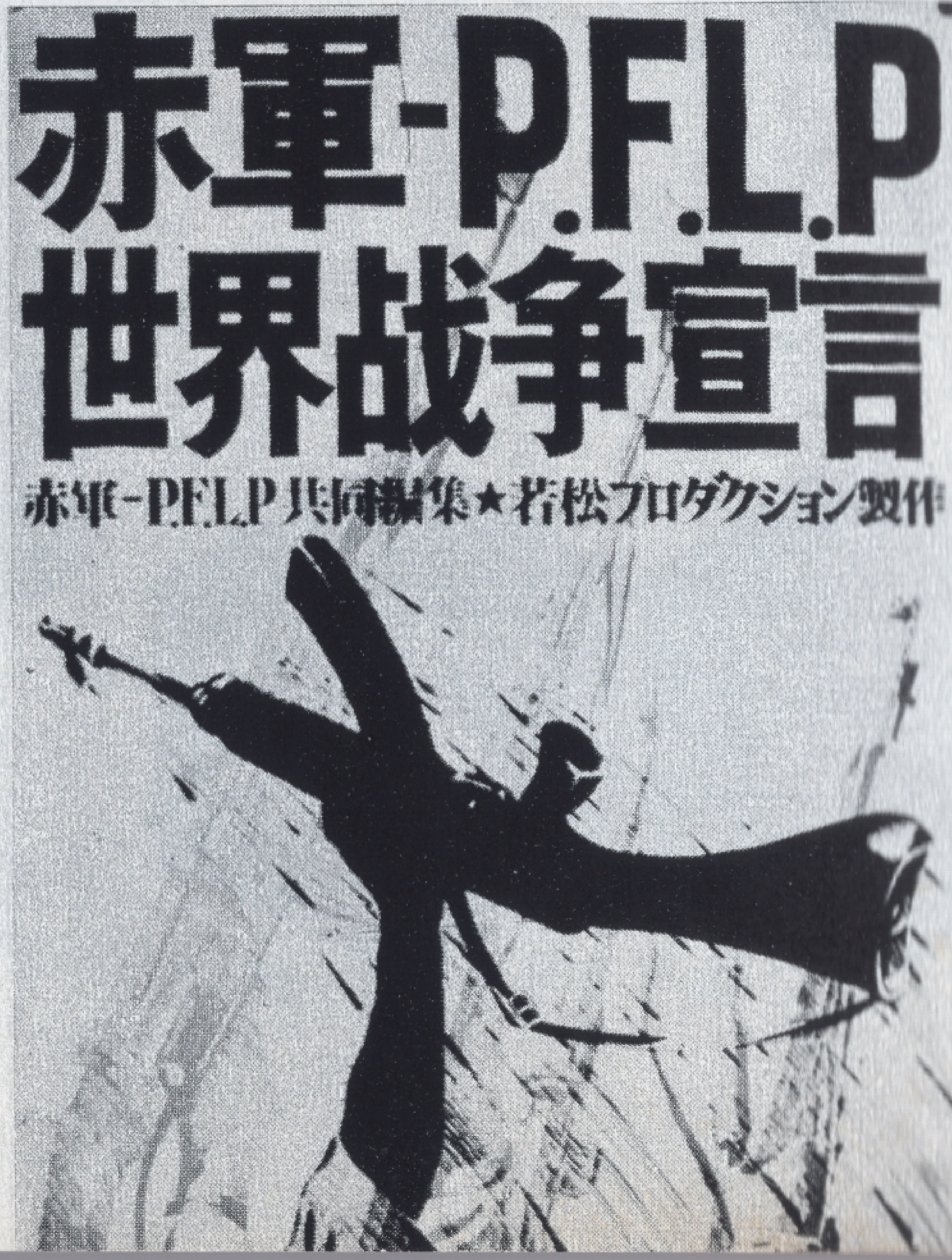
商人とゲリラの二つの顔

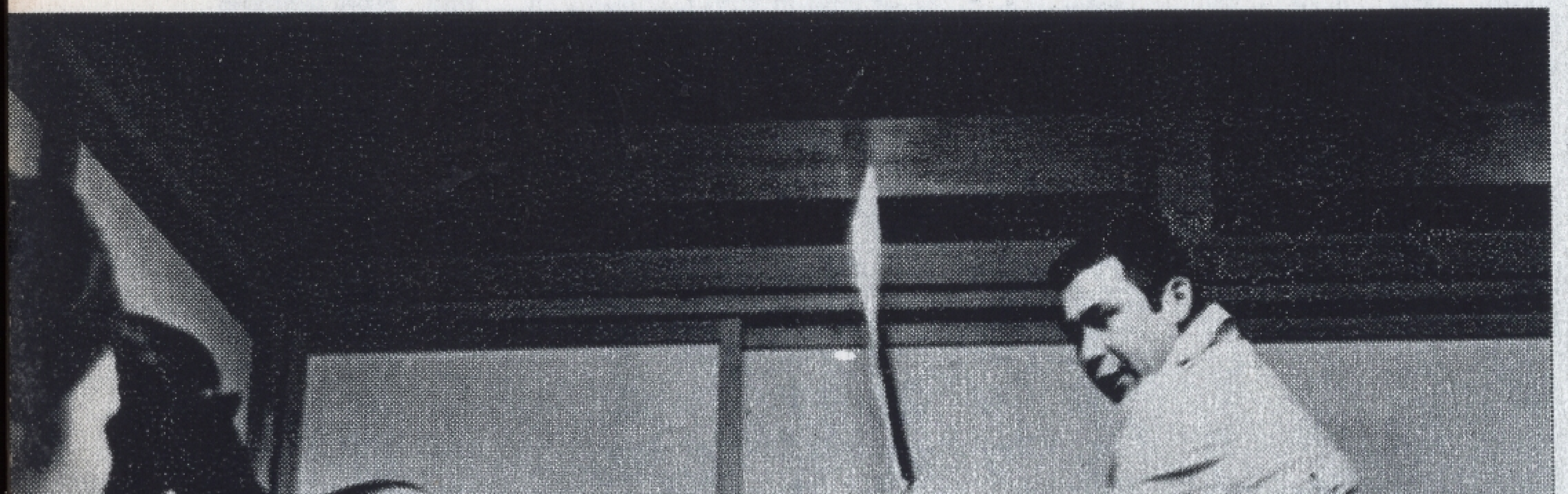
「いまの人間は怒りを忘れている。主体性もなくなってきている。企業ばかりをバックアップの日本政治、公害も人間性喪失も、政治の貧困が原因だ。ボクはいまさら革命なんてやれない。映像でそれらの怒りをキャンペーンしつづけますよ」

あいかわらず、体制破壊の姿勢は崩れていないが、一方では、セックス体位の小雑誌まで出版する商売熱心。オペルからムスタングに車をかえたばかりというし、ピンクからゲリラまで、若松孝二の手にかかると、これすべてゼニに変身する。映画作家の新しいゲリラー。新語を作るなら〝若松映画解放人民戦線〟というべきか。

（村井　実）

問題の映画のポスター





「現代日本暴行暗黒史」

初体験は去年の夏、海辺で散った……でも何も知らない性的未熟児

《高瀬理奈》の幼ない性テクニック

●キスをはじめてしたのは?

理奈　中学三年生のころだから、15才ね。相手は高校生のボーイフレンド。

●アンネは?

理奈　中学一年の終り、10月だった、そのころアンネにならなかったのは、同じ組で3、4人くらいで、そのうちの一人。

●オッパイのふくらみはじめとか、ヘアの生えはじめたのをききたいな?

理奈　やっぱり中学に入ってからね。ヘアは〝麻雀の白いパイ〟っていってた。

●初体験は?

理奈　きょ年の夏ね。幼な馴染みの大学生で、いまのカレよ。ドライブに四人で行ったんだけど、一カ月間ほど夏休みを利用して旅行したの。その時海で……。私は洋裁学校に通っていたんです。遊び疲れていたけど、ウン、痛かったのおぼえている。抵抗したようね。

●じゃいまのセックスライフは?

理奈　いまの大学生の彼と週一回くらい

ポルノ対話

〈性〉の告白

体位は……普通に抱き合うだけのもの

■高瀬理奈の略歴➡加奈沢史郎監督作品ほか二本に出演している。フォトモデルやCMのモデルをやっていたが、映画界に入ったのも、ロケでいろんなところに行けるからだという。映画、テレビ、舞台となんでもやってゆきたいと意欲的。東京生れの19才。S162センチ、B83、W57、H83。

エクスタシーの意味も知らない純情(?)ぶり

ね。家にはドライブに行くってモーテルに行くの。夜の11時ころからつぎの日の午後の3時まで寝てるわけ。

●じゃ16時間もの間、セックスしては寝てたってわけだ。

理奈　一回か二回よ。でも中に出さないのよ。はずしちゃうのよ。

●というと?

理奈　あたしゴムはイヤ。だからその瞬間になったらカレのあれ、はずしてもらって……お腹のとこに出すの。

●ああ膣外射精ね、それ。

理奈　なんというのか知らないけど、お腹のとこ、なまぬるいの。

●なんでまたそんなもったいないことを

理奈　あたし、彼と結婚することになってるの。だから、ちゃんと結婚したならどうやってもかまわないの。彼、その膣外シャセイってのやるとすごーくおこるの。とっても可哀想と思うけど、あと一、一年で結婚するからそれまでの辛棒よ。

●それあ可哀想だね?

●理奈　私はそばに一緒にいてくれればいいの。セックスのとき、彼、モーテルに入ると天井にマイクとかレンズがはまっていて、のぞかれているかも知れないーなんでおどかすもんだから、緊張してしまって、リラックスできないの。

●神経質なんだね。

理奈　だから緊張していて、濡れるヒマもないわけでしょ。そんなときはちょっと痛いのね。

●なにもモーテルやホテルばかりじゃないだろう。カーセックスとか、いろいろあるじゃないか。

正常位も、エクスタシーという言葉も知らないけど、とにかく気持いい

理奈　彼はワーゲンに乗ってるけど、狭っくるしいし、好きじゃない。

●アパートとか場所はいろいろあるじゃないか。

理奈　私は家があるし、彼も両親のとこにいるし……。

●いろいろ知恵を働かせることだね。体位なんてのは、どのくらい知ってる？

理奈　知らないわ。でも私たちの普通のじゃないかな、抱き合うのだから。

●それ正常位ってんだよ。お前さん、なんにも知らないんだね。カマトトかい。

理奈　なんにも知らないんです。教えて下さい。彼もなにも教えてくれないし、なにしろ、まだ月が浅いしね。

●膣外射精やらしてたんじゃ、あまりおぼえられるワケないゃね。

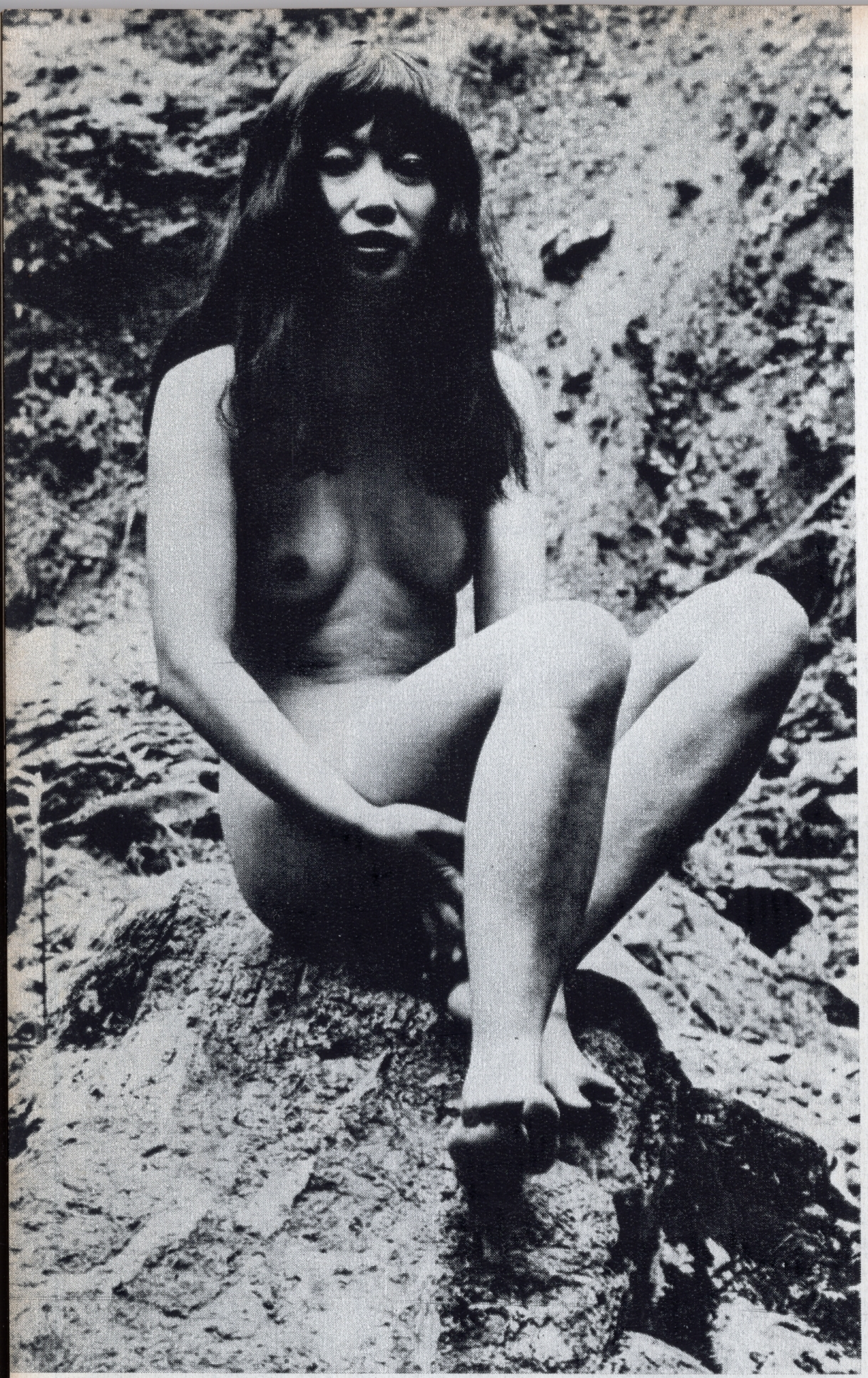
理奈　ゴメンナサイ。

●じゃ一つ質問するけど、クリトリスって知ってる？

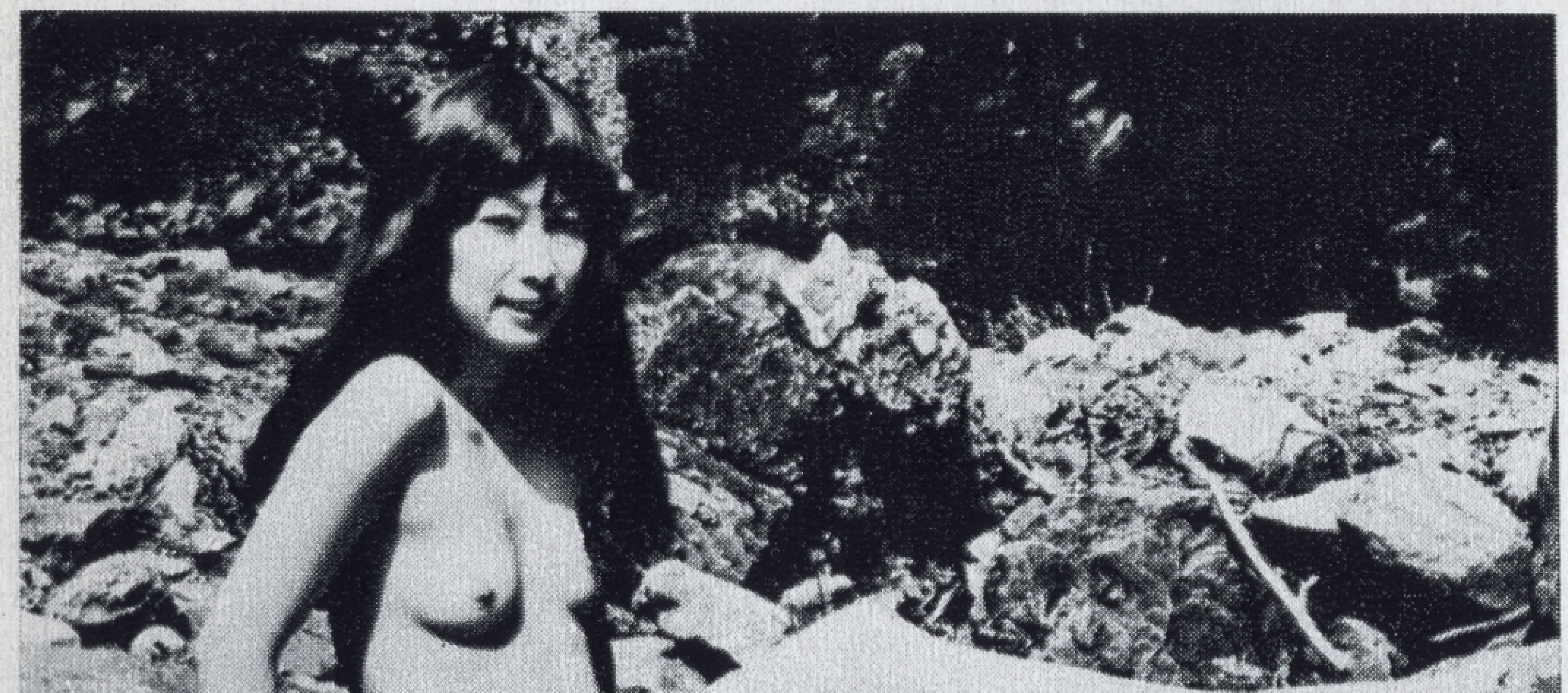
理奈　クリスマスは知ってるけど……

●バーカー。エクスタシーってのは？

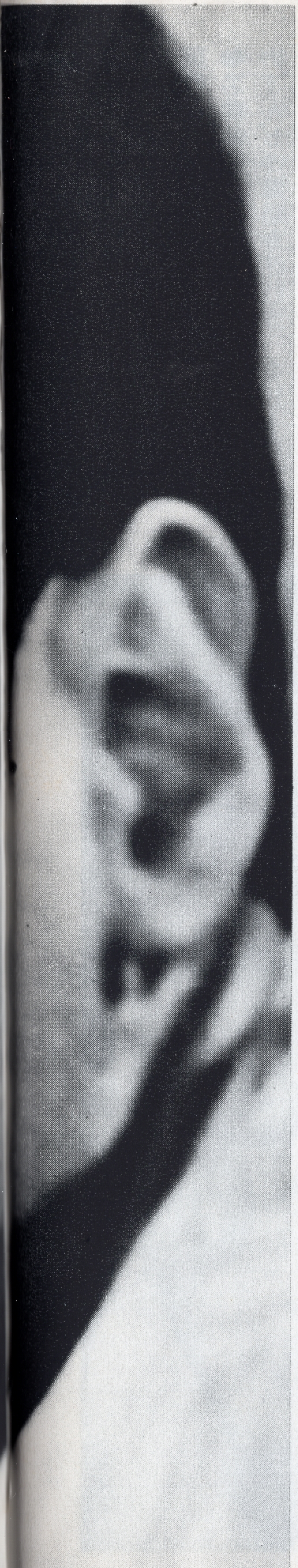
理奈　わかんない。



●満足感とか絶頂感ってあんのかい？
理奈　あるある。満足、マンゾク、いい気持。そのとき彼の名前呼んでんだから
●名前知らなくても、チャンとおいしがってんじゃないか？
●どんなタイプの男が好きなんだい？
理奈　やさしい、色っぽい目してる人。高倉健みたいな二枚目。いやー彼は高倉よりいい男よ。みんないいんだな。とっても二枚目だし……。

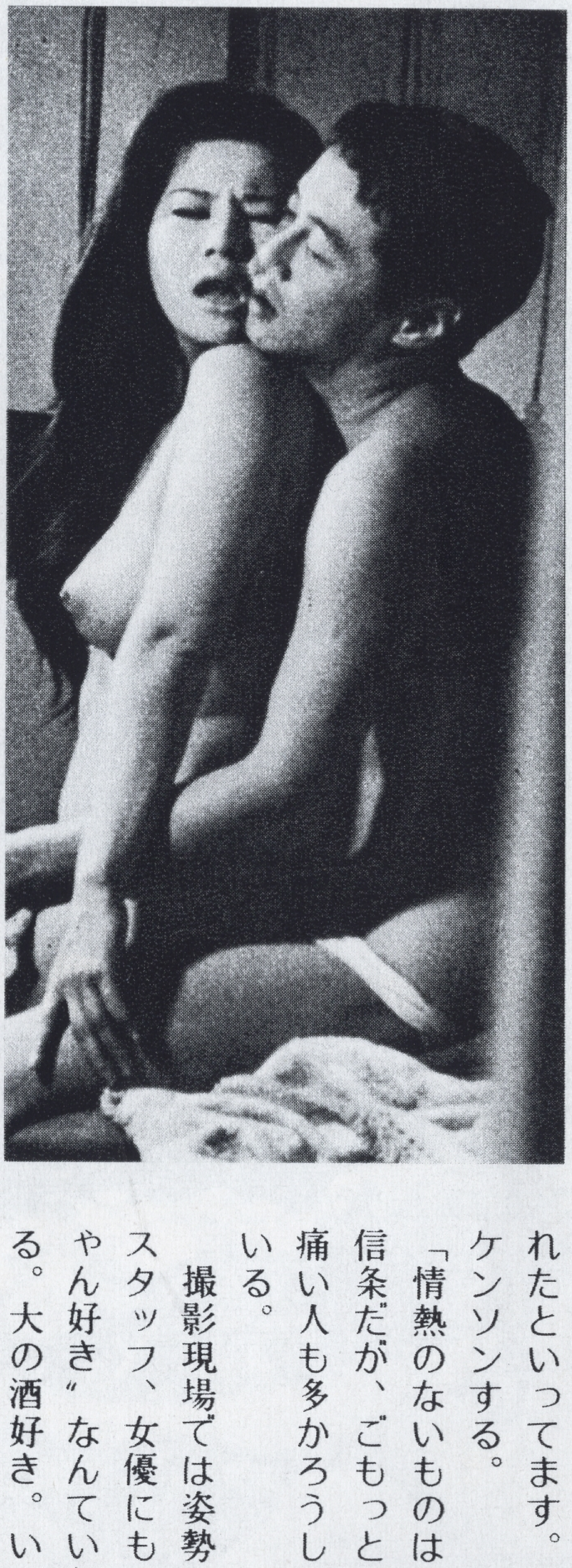


顔



女優の人気者！引立て者に徹して10年

野上正義



若松孝二監督の「鉛の墓標」（37年）でデビュー。十年目。二枚目も三枚目も自在の芸達者。中でも骨抜きサラリーマン亭主をやらせたらバツグン

ファンに大阪の大学助教授がいる。なんでも死んだ戦友にそっくりなそうで、そのおもかげが忘れられず、野上の大ファンになった。その惚れ方も「狂」がつく。

野上出演の過去、現在のスチール、ポスターを本人よりも多くコレクションし、映画も全作品をみている。

「ああなると単なるファンじゃない。おそろしくなります」と野上も脱帽。やはり彼の好ましい男の魅力がそこにあるからだ。役者冥利だろう。

この三月はじめての監督作品「性宴風俗史」（オムニバス六邦映画製作配給）をものにした「まあ、なにごとも勉強ですから。会社じゃ最近一番売れたといってます。ハイ」とケンソンする。

「情熱のないものは去れ」が信条だが、ごもっとも、耳の痛い人も多かろうし、いる、いる。

撮影現場では姿勢も好評で、スタッフ、女優にも〝ガミちゃん好き〟なんていわれている。大の酒好き。いい酒である。ピンク映画の功罪の〝功〟を大いにもたらした一人だ。10年目の飛躍に期待したい。

163センチ、62キロ。15年生れ。釧路出身。（眼）

●ピンク映画みたまま

野上によりかかり盛り上り不足

露出狂（日本シネマ配給）

■まだ新人の部類に入る中村幻児監督だが、カメラワークや適確な芝居作りは注目していい。ただこの作品、ベテランの野上正義と坂本昭、市村譲二の演技に支えられているところ大で、シナリオ（中村）のおもしろさ、話の運び方にもう一工夫あってほしかった。

■ストーリーは友介（野上）の妻由紀（宮下順子）は、交通事故で、頭を強く打って、体に異常をきたしてしまう。それも男をみるとガマン出来なくなって、相手かまわずセックスしてしまう〝色情狂〟なのである。それにしては宮下の色情狂ぶりがあまり表現されていない。

そんな彼女が軽井沢の別荘で、ホストクラブの若い男（春山大吉）と全裸のままガス中毒死していた。

■刑事の知らせで由紀と会った友介は、その夜、妻と屍姦までする。ハダカになって棺の中に入って、自分でフタをするあたり、ちょっとしたお笑いだが、刑事は、死因がおかしいーというので、友介のアリバイを追及する。そして解剖の結果、一緒に死んだ男と違う精液が体内から発見され、さらに彼女の胃の中からもう一つの精液も発見する。

■刑事の追及で、結局は友介がホモであり、その恋人は妻と一緒に死んだ若い男だった。妻の嫉妬の報復だったのかー

■のっけから野上の泣き芝居の連続。そして告白しながら事件の真相のナゾ解きだけに一応ひっぱってゆく。野上がホモで、その相手が妻と中毒死した男という場面が大きな見せ場だが、ドンデン返しとしてはいささか迫力に欠ける。しかも野上が麻薬患者であったというのもとってつけた感じ。

■ヒロインが異常者という人物設定はもっともドラマが作り易いものだが、刑事と野上との会話シーンが多くて、盛り上り不足。野上の一人芝居の感じでどうせなら宮下の色情狂の凄さぶりをバッチリみせてくれた方が、異色作になったろうと思う。

眼　次　郎

交通事故で「色情狂」になった宮下順子は男から男へ……。

●ピンク映画みたまま

現代人のハウ・ツウセックスを描く

性と愛の条件（若松プロ作品・NCC配給）

■映画や出版物によるセックス解禁は、いまや世界的傾向だが、さてこんどの警視庁の無粋な手入れや、映倫の後退新基準は、一体どうしたことか。一方、街には大人のおもちゃをはじめ、商品化されたセックスの氾濫だ。もはや性は、種族保持の生殖原則から、快楽追求の時代へ入って来ている。

■あるホテルの一室では、一組の男女がきわめて〝正常〟なセックス・プレイにはげんでいる。風呂で体を洗う暇もあらばこそ、二人は浴槽内で激しく求め合う。やがてベッドインし、男がタップリと女（宮下順子）に前戯をほどこす。うめき声だけのこの描写は、劇映画とちがってかえってボッキ度を増すシツヨウさだ。疲れ果て、眠りこける二人をベッドに残して、カメラは山本昌平らが演ずる〝異常〟な性倒錯者たちをとらえる。ここでは、鎖で縛り、ムチで打つサディストとマゾヒストが、作者の性の讃歌とともに、それほどの嫌悪感もなく描き出される。彼らを異常というのなら、観客は出歯亀で性的貧苦者なのかも知れない。

■性が快楽主義に徹すると、重要なのは避妊だ。そこで一組の夫婦が登場する。夫は妻（篠原千恵）を愛撫し、妻の鼻もふくらみしとどに濡れてくる。やおら二人は重なって、リズムは急をつげ……だが突然、妻は理性を取り戻す。枕元を探った妻が手にしたものはコンドーム。折角の気分に水をさされた夫は、作業を中止して寝てしまう。そこで画面は、様々な避妊具と使用法を、図解とともに紹介し、その上ダッチワイフ、女性オナニー用のバイブレーター、ホモ・レズ、そしてごていねいにも芹河美奈をモデルに、十五分間にもわたって性交体位の紹介まで、きわめて真面目で熱心に展開してくれるこの作品は、性に関する教師であり有能なレポーターであるといえよう。

■「愛のテクニック」、「愛の行為」に続く若松孝二監督のセミ・ドキュメントシリーズの第三作目。つまらないピンクドラマを観るより、はるかに迫力があり感じさせてくれるから妙だ。**ほそかわ圭**

責め道具を使ってサド・マゾの快楽にふける男女

読者通信

★国家権力は大手を振って日本映画ポルノを弾圧しつつまさに表現の危機にエスカレート。なんともいらだたしい昨今です。

沈黙して行動しない映画ファンの弱さをいいことに。せめてわれわれ成人映画ファンこそ、その前衛として立上らなくては一体誰れがまもるのか。文化人なんてのアテにならない。やはり名もなき大衆自からのバック・アップと意志表示にかかってくるのではないでしょうか。同志を募り一人でも、あるいはデモをやることを考えています。

〃成人映画〃の読者は何を考えているのでしょうか?…。誌面でもキャンペーンをやって下さい。

（東京・小田）

★ボクは大学では工学部なので法律のことは法学部の人に聴いたほうがいいのですが、「刑法一七五条」の「わいせつ」についていわせてもらうと、人間のからだのほかの部分でないのに、人間の生殖器がワイセツ視されているのはおかしいと思います。

男女の生殖器を単なるからだの一部分として扱うべきだと思う。性の解放は自分以外のだれにも迷惑を与えない限り、どのように異常な性を亨楽しても、本人の自由だと思う。

この複雑で巨大な社会機構の中で、人間疎外に悩み、愛に飢えている現代人の多くはゆがんだ人間関係の中でフウフウいっています。この人間関係の土台は愛情ですし、現代人は自由な愛とセックスを求めていると思います。（栃木県・丸田）

★〃成人映画〃を買いはじめたのが15号からですが創刊号より集めたくて申し込み全部買い揃えました。

一カ月の封切映画が紹介されているので映画の内容がよくわかり現在まで買い続けています。最初の本は現在のような写真集でなくピンク女優のカラーヌードがあり充実してましたね。

ピンク女優は浮草のように浮き沈みが激しく、最近は特に新人女優が多くデビューしているので47年の一月号みたいにピンク女優全調査を今後も続けてください。

ピンク女優が日活ロマンポルノ映画に引き抜かれてゆくのは、われわれピンク映画ファンにとって非常に残念だと思います。（岡山県・小野）

OP系映画ガイド

7/4〜7/10	愛欲のクライマックス（OP映配）	女子学生性のあやまち（ミリオンフィルム）
7/11〜7/17	ブロンド娘の色狂い（OP映配）	セックス相談（ミリオンフィルム）
7/18〜7/24	艶技の極致（OP映配）	処女悩殺（OP映配）
7/25〜7/31	美女と淫獣（OP映配）	現代濡れ濡れ族（ミリオンフィルム）

恵通系映画ガイド

7/4〜7/10	女子学生性のあやまち（ミリオンフィルム）	性の殺し屋（六邦映画）	愛欲のクライマックス（OP映配）
7/11〜7/17	セックス相談（ミリオンフィルム）	乳房（東京興映）	ブロンド娘の色狂い（OP映配）
7/18〜7/24	ポルノ強盗（東京興映）	艶技の極致（OP映配）	処女悩殺（OP映配）
7/25〜7/31	現代濡れ濡れ族（ミリオンフィルム）	恍惚の秘態（葵映画）	美女と淫獣（OP映配）

成人映画

編集後記

■ミニ写真集の応募が予想以上にあり、熱心な読者に感謝しております。応募者全員に贈呈することにしましたが目下その製作中で、七月十日に締切りますので、応募は急いで下さい。七月末日までにお送りいたします。

■ピンク映画で育った新人女優が、ドンドン日活ロマン・ポルノに出演している稼ぐ場所はどこでもいいし、自由だが、ピンク映画界が新人女優を大切に育てることに力を入れるべきです。このごろの新人には首をヒネリたくなるのもいる。質的低下であることはもちろんだ。監督の責任もあるが、製作者側の方針や愛情が足りないことにもよる。

■いよいよ暑い夏。映画界にとっては一番いやな季節とされたものだが、それがいまや逆になり、観客が多くなるという。この時にこそいい作品で、ファンを固めるチャンスなのだが……。

■昭和47年7月1日発行・通巻78号・毎月1回発行■編集兼発行人・川島のぶ子■発行所・有限会社・現代工房＝東京都港区六本木三の四の三四・601号・〒一〇六■電話・東京03（583）1513■定価二〇〇円

郵便で買える夫婦の性生活用品

〒111番
秘密厳守

こけし型・ゴム挿入部
エアーポンプなど一式
付のスペシャルセット
母体を名器に育成する
奥さまの夜の新兵器

《サンペット膣圧計》
①定価 五、〇〇〇円
後払は頭金千円で密送

②DX型 ¥9,000

③ゴムリング 和合セット 九〇〇円
④山羊の毛セット 世界中の男女がサガしている 一、〇〇〇円
⑤台湾みやげ イボリング 一、〇〇〇円
⑥肥後ずいき ずいき一式 一、五〇〇円
⑦肥後ずいき じ品七百円・リング五百円
⑧ずいきこけし 奥様に人気… 九〇〇円
⑨ちん形こけし お湯が入る 一、五〇〇円
⑩首ふりこけし クランク付 一、五〇〇円
⑪失神セット 後家ごろし 一、〇〇〇円
⑫生ゴムこけし 黒・青・桃色各 一、〇〇〇円
⑬マスコット人形 未亡人用 二、五〇〇円
⑭夜の玉手箱 独身者専用 一、五〇〇円
⑮BGダッコ人形 中心部〇付 一、五〇〇円
⑯夢枕 電動器付 三、五〇〇〇円
⑰ぬりぐすり 女性用六百円・男性用八百円
⑱人工男性 独身女性用 二、五〇〇円

コンドーム
⑲横線つき 五〇〇円
⑳三打 割引 一、〇〇〇円
スポンジ・ゼリー・イロ付の特殊加工品

㉑オギノ式 三〇〇円
㉒カサ付きサック 二〇〇円
㉓七色コンドーム 五〇〇円
㉔ゼリー付サック 五〇〇円
㉕黒光りサック 五〇〇円
㉖スポンジサック 五〇〇円
㉗馬サック 六〇〇円
㉘変形蛇腹サック ベテラン用 一、〇〇〇円
㉙二本指サック イボイボ付 五〇〇円
㉚ペッテング手袋 イー感じ 五〇〇円

各種サンプル
全部で¥1000

㉛浣腸器 千円 〈特大〉二、〇〇〇円
㉜局部洗滌器 オンスイ用 一、五〇〇円
㉝外国写真雑誌 大型ポルノ 一、五〇〇円
㉞生理バンド八百円・アンネ(付)千円
恋の特効薬 チョコレート 一、〇〇〇円
㉟南米ガラナ 男女のホレ薬 精剤非売品 八〇〇円
㊱警察手錠 カギ付 二、〇〇〇円
㊲秘密レコード やって早く 一、〇〇〇円
㊳本番レコード (LP両面盤/ベッドサイド) 一、〇〇〇円
㊴盗聴テープ 八百円・[illegible]巻割引[illegible]千円
㊵カセットテープ 千[illegible]百円(一巻)[illegible]千円
㊶カーステレオ 定価四千八百円を[illegible]千円
㊷男女性写真全集 サイズ計付 一、〇〇〇円
㊸日本艶本大集成 〈原画付〉 二、八〇〇円
㊹穴あきパンティ 脱がずにヤレル 七〇〇円
㊺処女のしたぎ オナペット(付) 九〇〇円
㊻踊り子パンティ きんちゃく 九〇〇円
㊼女の下半身人形 シームレスとクリーム付 一、〇〇〇円
㊽生ゴムパンティ 気持イー 一、五〇〇円
㊾ガーゼの腰巻 ムード百倍 一、〇〇〇円
㊿七色パンティ 七枚(函入) 七〇〇円
51 レスビアンセット 愛の小道具 二、〇〇〇円
52 女学生パンティ 使用ずみ 八〇〇円
53 あみタイツ 踊り子型 七〇〇円
54 男女四十八手 本番写真集 二、〇〇〇円
55 透明・ネグリジエ パンティ付 二、〇〇〇円
56 愛の教科書 やりかたの本 四〇〇円
57 いれずみ写真集 掟を破る女 四〇〇円
58 カラー写真 名刺版百枚 一、〇〇〇円
59 ズバリ!!《秘本》 限定販売五冊 二、〇〇〇円
60 シロクロ《写真》 [illegible]百枚 二、〇〇〇円
61 棒型バイブレーター 認可品 一、五〇〇円
62 隣室専用盗聴器 録音可能 一万五千円
63 無線電波盗聴器 [illegible]〇〇m 二、〇〇〇円
64 強力無線盗聴器 [illegible]〇〇m 一万五千円
《秘密映画2本進呈》後払は頭金千円で密送します

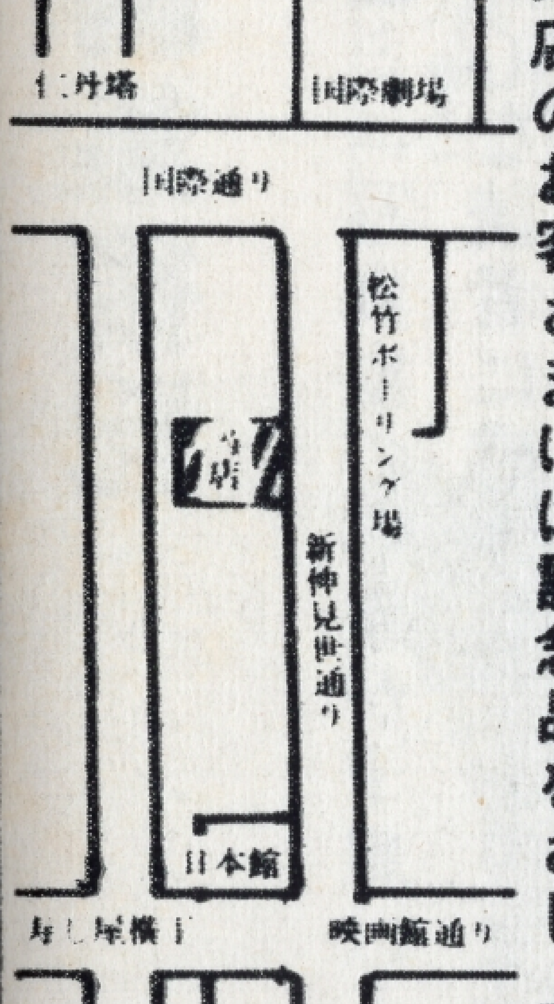
新作㊙映画
65 暗黒の女体 66 情事の報酬 67 都会の誘悪 68 女学生の欲望 69 狂った欲情 70 ハレンチ女王 71 寝室の恐怖 72 ブルーフィルムの女
●●各巻42m 定価……二、八〇〇円
カラー作品 定価……九、八〇〇円
二本……五、〇〇〇円
カラー 二本……一五、〇〇〇円

問題のお産映画
75 受精より出産まで…五、〇〇〇円
76 パートカラー作品…七、〇〇〇円
(発生映画60m 本番テープ付)

女学生物語
73 女学生の歪んだ初体験
74 破られた女学生の貞操
白黒五千八百円2本一万円・
カラー一万五千円2本二万五千円

77 8m/m大型映写機
長尺六〇mまで映写できます
逆廻転・W映画付六、〇〇〇円
《お申込金千円で信用送品》
着品後五千円お送り下さい。

⊙お申込は今すぐ!
品名は略して番号で……
▼君のは太いか?
男性ゲージ注文者に洩なく進呈▲
●●前金注文は送料無料でおトクです。
アト金注文は郵便代一品二百円先にお送り下さい。
(当店は店頭販売が主です)
ご来店のお客さまには記念品をさし上げます



東京・浅草郵便局
(〒111番)私書箱16号
東京サービス
映画係

いつみても楽しいOP映画!!

ズラリ 並んだ衝撃の話題作がいっぱい!!

☆七月封切作品

愛欲のクライマックス	㊙渡辺護・水木良子・伊佐恵美・城新子
ブロンド娘の色狂い	㊙小川欽也・泉ゆり・林美樹・武藤周作
艶技の極致	㊙渡辺護・芹河美奈・宮下順子・国分二郎
処女悩殺	㊙加奈沢史郎・東裕里子・野上正義
美女と淫獣	㊙関孝二・青山美沙・有沢真佐美

OP映画配給株式会社

本社・東京都中央区銀座5－3－12 〒104 壱番館ビル TEL (573)5566～8 記録専用(571)4466
プリント宣材倉庫・台東区上野2－13－6 〒110 上野スター座内 TEL (831)0158

セックス・ドキュメンタリー

日本の恥部を覗く

《成人映画》

赤外線フィルムでかくし撮り
現代の性を暴く！

監督／関孝二

日本で初めての赤外線映画登場！
東京・横須賀・名古屋・京都・大阪・神戸
をロケした衝撃のセックス・ドキュメント映画！
公開は八月一週東京・恵通系で堂々公開!!

国映
国映株式会社・製作配給

「成人映画」昭和四十四年十二月十八日第三種郵便物認可
昭和四十七年七月一日発行毎月一回一日発行通巻七十八号昭和47年7月1日発行　編集発行人　川島のぶ子　発行所　東京都港区六本木三—四—三四　六〇一号室　電話（五八三）一五一三　現代工房　定価二〇〇円